



観光PRポストカードに

### 小中高生からデザイン募集

#### 八重山青年会議所

八重山青年会議所は、写真の募集を始めた。八重山観光の魅力をポストカードでPRすることを決め、20日、地元の中、小、それぞれの魅力を力をつける。高校生を対象とする。応募作品の中から最優秀賞1点、

優秀賞4点の計5点を選出する。応募期間は7月10日(土)～14日(水)まで。応募方法は、JCIのホームページから応募する。カードのサイズは縦10センチ、横14センチ。デザインは、八重山観光の魅力を伝えること。テーマは八重山の自然、歴史、文化、食文化、観光資源など。応募資格は、小学生以上、高校生以下。応募料は、約3万円。抽選で、優秀賞者に1万円分の商品券を贈る。作品のサイズは縦10センチ、横14センチ。応募期間は7月10日(土)～14日(水)まで。応募方法は、JCIのホームページから応募する。カードのサイズは縦10センチ、横14センチ。デザインは、八重山観光の魅力を伝えること。テーマは八重山の自然、歴史、文化、食文化、観光資源など。応募資格は、小学生以上、高校生以下。応募料は、約3万円。抽選で、優秀賞者に1万円分の商品券を贈る。作品のサイズは縦10センチ、横14センチ。応募期間は7月10日(土)～14日(水)まで。応募方法は、JCIのホームページから応募する。



記者会見

### 八重山の魅力 絵柄にして

#### 八重山青年会議所が作品募集

八重山諸島の魅力を伝えるデザイン募集について記者発表する新里裕樹理事長(左から2人目)ら。7月20日、石垣市浜崎町・八重山青年会議所

【八重山】八重山青年会議所は7月20日、八重山諸島の魅力を伝えるデザインを募集すると発表した。ポストカードの絵柄に採用し、誘客促進ツールとして活用する。石垣市で記者会見した新里裕樹理事長は、「コロナ禍で観光主体の八重山経済は打撃を受けており、ウイルスとの共存を考えないといけない。感染予防策を徹底した上で安心安全な新しい八重山観光をPRしたい」と意義を語った。募集デザインは写真、またはイラスト。①魅力が伝わる②行ってみたいと思える③ガイドブックにある定番の対象ではなく、独創的なものを優先基準に求める。

#### 写真やイラスト 観光PRに活用

会員制交流サイト(SNS)のインスタグラムやフェイスブックなどから応募が可能で、「#今だから見たい八重山」「#応募」のハッシュタグを付けて投稿する。応募期間は8月12日まで。寄せられた作品の中からテーマごとに選考し、「自然・3点」「郷土芸能」1点、「歴史・文化」1点の計5点を採用する方針。副賞を用意し、アマゾン商品券1万円分を4人、アップルの高性能ワイヤレスイヤホン1人に贈る。採用デザインは25日に記者発表する。ポストカードはPR動画のQRコードを盛り込んで製作し、空港や観光施設などに配布する予定。問い合わせは同青年会議所、電話0980(30)5566。

八重山からのメッセージ # 今だから見せたい八重山

八重山 J C

### ポストカード5作品決定

## 最優秀賞に古堅さん

八重山青年会議所(新里樹理事)は、8月15日午後、八重山からのメッセージを今から見せたい八重山のポストカードデザインの選考結果として、入賞5作品を発表した。最優秀賞には「石垣の夏色」と題し古堅乃愛さん(八重山高3)の作品が選ばれた。ポストカードは各1万部ずつ印刷され、9月18日以降、観光客に配布する。同企画は沖縄県の緊急事態宣言解除を記念し、観光客に配布する。

除後の観光客受け入れに向け、八重山の魅力をPRし、新型コロナウイルス感染症に感染することを目的、募所が観光客に配布する。カードの裏面には新型コロナウイルス予防対策情報のQRコードが記されており、関連情報にアクセスできる。新里理事は同会議所開いた会議で、鮮やかなハイビスカスと赤瓦屋根、青空が一枚に収められ、八重山の魅力が伝わることを目指した。選ばれた5デザインは、今後、ポストカードとして計10万部印刷される。歌謡曲。

▽優秀賞1 照屋知生(八重山高3)「石垣の夏色」  
▽優秀賞2 上間夢風(同)「ウミとカメ」  
▽優秀賞3 花城愛海(同)「歌たい 踊りたい」  
▽優秀賞4 伊良部愛(同)「小浜島の潮」  
▽優秀賞5 伊良部愛(同)「小浜島の潮」

最優秀賞以外の受賞者は次の通り

▽最優秀賞 古堅乃愛(八重山高3)「石垣の夏色」

▽優秀賞1 照屋知生(八重山高3)「石垣の夏色」  
▽優秀賞2 上間夢風(同)「ウミとカメ」  
▽優秀賞3 花城愛海(同)「歌たい 踊りたい」  
▽優秀賞4 伊良部愛(同)「小浜島の潮」  
▽優秀賞5 伊良部愛(同)「小浜島の潮」

▼照屋知生さんの「石垣の夏色」  
(八重山青年会議所提供)

▲上間夢風さんの「ウミとカメ」  
(八重山青年会議所提供)

▼花城愛海さんの「小浜島の潮」  
(八重山青年会議所提供)

▲伊良部愛さんの「歌たい 踊りたい」  
(八重山青年会議所提供)

## 古堅さん「石垣の夏色」

八重山青年会議所

一丁のデザインで最優秀賞に、八重山高3年・古堅乃愛(のあ)さんの「石垣の夏色」が選ばれた。計25.5点の応募があった。

最優秀作品、八重山高3年・古堅乃愛(のあ)さんの「石垣の夏色」

### ポストカード最優秀に

同企画は、新型コロナウイルスに感染するアインを募集して打撃を受けた地元観光客を受け、地元観光客に配布する。古堅乃愛(のあ)さんの「石垣の夏色」が選ばれた。計25.5点の応募があった。

「石垣の夏色」は、八重山高3年・古堅乃愛(のあ)さんの作品で、鮮やかなハイビスカスと赤瓦屋根、青空が一枚に収められ、八重山の魅力が伝わることを目指した。選ばれた5デザインは、今後、ポストカードとして計10万部印刷される。歌謡曲。

▽優秀賞1 照屋知生(八重山高3)「石垣の夏色」  
▽優秀賞2 上間夢風(同)「ウミとカメ」  
▽優秀賞3 花城愛海(同)「歌たい 踊りたい」  
▽優秀賞4 伊良部愛(同)「小浜島の潮」  
▽優秀賞5 伊良部愛(同)「小浜島の潮」

最優秀賞以外の受賞者は次の通り

▽最優秀賞 古堅乃愛(八重山高3)「石垣の夏色」

▽優秀賞1 照屋知生(八重山高3)「石垣の夏色」  
▽優秀賞2 上間夢風(同)「ウミとカメ」  
▽優秀賞3 花城愛海(同)「歌たい 踊りたい」  
▽優秀賞4 伊良部愛(同)「小浜島の潮」  
▽優秀賞5 伊良部愛(同)「小浜島の潮」

▼照屋知生さんの「石垣の夏色」  
(八重山青年会議所提供)

▲上間夢風さんの「ウミとカメ」  
(八重山青年会議所提供)

▼花城愛海さんの「小浜島の潮」  
(八重山青年会議所提供)

▲伊良部愛さんの「歌たい 踊りたい」  
(八重山青年会議所提供)

# ポストカードで八重山PR

八重山青年会議所 観光客へコロナ情報発信も

一般社団法人八重山青年会議所(新里裕樹理事長)は15日午前、WITTHコロナ八重山からのメッセージと題したポストカードを石垣市観光文化課、石垣市観光交流協会、八重山ビジターズビューロー(YVB)の3関係団体に計3万6000枚贈呈した。

同カードは八重山の魅力をPRし、新型コロナウイルス情報を観光客に発信することが目的。地元高校生が撮影した八重山の風景5作品を選定し、カード化した。市役所で行われた贈呈式で新里理事長は「カードには、八重山の魅力とコロナ情報がある。安心安全な八重山への一助になれば」とあいさつ。

寄贈を受けた中山義隆市

長は「高校生の視点で島の魅力を表していると思う。日常を取り戻す動きのきっかけになれば」と期待。YVBの金城徹専務は「GoToトラベルキャンペーンに東京都が追加されることから「東京は大きなマーケットなので期待している。観光客にPRしたい」と述べた。

市観光交流協会の西仲野正巳事務局長は「これからシルバークロニクルも始まる。19日には空港で衛生管理の啓発活動をするので、そこでも活用したい」と話した。

ポストカードは午前石垣市に5000枚、市観光交流協会2万枚、YVBに1万1000枚を贈呈。同日午後には竹富町観光協会



新里理事長(右から2人目)が石垣市など関係3団体にポストカードを贈呈した=15日午前、石垣市役所

に1万2000枚を贈った。与那国町には1000枚贈呈する。同カードは合

計5万枚印刷しており、残り配布する予定。石垣空港、ユークレナ石垣港離島ターミナルで観光客に配布する予定。

# 観光、コロナ予防促進

八重山青年会議所 市に。ポストカード贈呈

一般社団法人八重山青年会議所(新里裕樹理事長)は15日、先日完成した八重山観光の魅力と新型コロナウイルス情報を発信するオリジナルポストカードを、石垣市観光文化課



を、石垣市観光文化課、市観光交流協会、一般社団法人八重山ビジターズビューロー(YVB)に贈呈した。ポストカードは空港や離島ターミナル、宿泊施設などで観光客への無料配布に活用される。

同ポストカードは、コロナで打撃を受けた地元観光を支援しようと、地元の子供生徒を対象にデザインを募集して作製した。

カードの宛名面には八重山のPR動画とコロナ予防対策情報などを即座に取得できるQRコード(2次元バーコード)が記され、観光促進とコロナ予防促進の一挙両得を狙う。

この日、新里会長とまちづくり委員会の田本匡哉委員長らが市役所市長室に中山市長を訪れ、同

課に5000部、同協会に2万部、YVBに1万1000部が贈呈された。

新里会長は「ぜひ協力してお配りいただきたくさんの観光客に届けたい」と話した。

同協会会長とYVB会長を兼任する中山市長は「自分の住んでいる島の魅力が存分に表れている。私たちの日常を取り戻す動きのきっかけになれば」と期待。

YVBの金城徹専務理事は「東京でもGoToキャンペーンが始まる。そこに期待しつつ、PRしていきたい」、同協会の西仲野正巳事務局長は「19日から空港などでマナー啓発キャンペーンを行うので、そこでも活用できれば」と話した。

竹富町観光交流協会には1万2000部、与那

国町役場に1000部贈呈される。

新青年会八重山

# 観光客に安心な旅を

## ポストカード500部配布

一般社団法人八重山青年会議所（新里裕樹理事長）は17日、新石垣空港国内線到着ロビーで、先日完成した八重山観光の魅力と新型コロナウイルスを発信するオリジナルポストカード500部を観光客に無料で配布した。

東京から3泊4日で沖縄を訪れ、16日に小浜島で1泊した20代会社員女性らはカードを受け取り、「こういう対策をしているというのが旅行するにあたっての安心材料になる」「カードは残るモノなのでいい思い出になる」と喜んだ。

コロナ対策について「マスクと消毒は常に。ウィズコロナが身につけてきた感じ」と話し、「東京から来島するのは」迷惑が掛からないかと心配していたので、小浜島でもホテルを出なくていいようにしていた。星空もきれいで期待以上だった」と振り返った。

新里理事長は「各地域でのコロナ情報が欲しいと思う。安全・安心な旅をしてもらえれば」と話した。

ポストカードの説明をしながら観光客に手渡しする新里理事長（17日午後、新石垣空港）

